

北九州市で開催された
「第21回日中韓三ヶ国環境大臣会合」に
楽しい株が出席!!

2019年11月23日～24日に、小泉進次郎環境大臣の招待により、趙韓国環境部長官と李中国生態環境部長は北九州市を訪れ、第21回日中韓三ヶ国環境大臣会合(TEMM21)が開催されました。

三大臣は、TEMM20以降の各国における主要な環境政策の最新の進展について意見交換を行いました。小泉環境大臣は「日本の主要な環境政策」、趙環境部長官は「持続可能な未来のための韓国の環境政策」、李生態環境部長は「質の高い経済成長と健全な生態系及び環境の保護の促進のための環境上の優先事項とグリーン開発の誘導」について発表を行いました。

三大臣はこれらの政策が北東アジアの持続可能な開発に貢献し、地域規模及び地球規模で環境問題を解決する基盤となるという認識を共有しました。



環境大臣会合の会場で
北九州市アジア低炭素化センター村上課長と

「三ヶ国環境ビジネス円卓会議」で
楽しい株が発表!!
地域食品資源循環ソリューション「メリーズシステム」

TEMM21 本会合と並行して、三ヶ国の企業、ユース及び研究者の代表が参加してサブフォーラムが開催され、討議の結果は三大臣へ報告されました。

楽しい株は「三ヶ国環境ビジネス円卓会議」において「持続可能な地域づくりに向けた企業の貢献」というセッションで『地域食品資源循環ソリューション「メリーズシステム」』を発表させていただきました。



【発表した資料よりの抜粋】

第5回日中韓三ヶ国環境ビジネス円卓会議
セッション6「持続可能な社会づくりに向けた企業の貢献」

地域食品資源循環ソリューション
「メリーズシステム」

2019年11月22日
楽しい株式会社



3. (4) 地域食品資源循環ソリューション事業の狙い(志)

- (1) 食品系残渣を廃棄物とせず、有効利用して農地に戻し、循環農作物を還元していく食品資源のリサイクルループを全国各地域へ拡げていく。
- (2) 食品関連事業者等のお客様に対し、一般廃棄物の処分費用より安価に食品リサイクルサービスを提供し、お客様のコスト削減と、環境負荷の低減を実現する。
- (3) 食品資源リサイクルループの構築により、地域における資源の有効活用を目的とした経済的な繋がりを強め、地域経済の活性化に繋げる。

3. (5) ソリューション概要

- 食品関連事業者様の事業所内に「食品残渣発酵分解装置」を設置。
- 食品残渣を分解した一次発酵物を回収し、リサイクルセンターにて堆肥化。
- 再生された堆肥を土壌改良材として、契約農家様などに提供し、循環農作物を生産。



6. 持続可能な社会づくりに向けた企業の貢献



6. 持続可能な社会づくりに向けた企業の貢献

